

ドーソン石

日本での発見は世界で 10 番目



シルクのような光沢の白い針状の
けっしょう ほうしゃじょう
結晶が放射状に集まって、まるで花の
ように見えます。

けっしょうけい しゃほうしょうけい
結晶系:斜方晶系

化学式: $\text{NaAlCO}_3(\text{OH})_2$

ドーソン石 藤岡市産出 スケールは1mm

★ ^{ぐんまけんふじおかし}群馬県藤岡市で発見される

1982 年群馬県内のグループが地質調査中に時代不明の砂岩層*より発見

(日本で 2 番目の発見)

*中島啓二・黛 勝司・西村 豊(2024)『群馬の石を訪ねて』より

発見の歴史

1874 年 カナダの地質学者ドーソンにちなんで名付けられた

1972 年 大阪で発見される 国内で初めて(世界では 10 番目)の発見

大阪府の「**県**の石」(鉱物部門)に選定されている

中生代の砂岩の地層(^{いずみさがん}和泉砂岩)中に産出

このほか、**三重県・和歌山県・徳島県**などでも見つかっている

どんな鉱物？

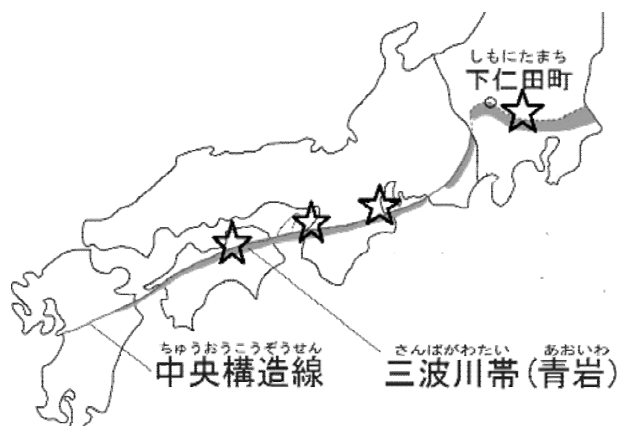
● **砂岩や泥岩の層**から発見される^{たんさんえんこうぶつ}炭酸塩鉱物

● 成分 $\text{NaAlCO}_3(\text{OH})_2$

^{ナトリウム} ^{アルミニウム} ^{炭素} ^{酸素} ^{水素}

弱アルカリ性の低温の熱水が岩石の割れ目にはいりこみ、
この時結晶が生成したと思われる

● ドーソン石の産出地点は、中央構造線に近い
場所が多いが関連性は不明である (右図参照)



☆マークはドーソン石の産出地

(産出場所付近からは、他の珍しい鉱物も多種類産出しています)